



小沢昌記市長 (52)

Masaki Ozawa

昭和 33 年生まれ。市議会議員、市議会議長を経て、平成 22 年に奥州市長に就任。水沢区東町在住

市長 皆さん夢の実現に向けて頑張ってください。最後にわたしから皆さんにメッセージを贈りたいと思います。これ

市長 最後にありますが、皆さんのことしの抱負をお聞かせください。

紺野 社会人 1 年目の昨年は、言わ

■ことしの夢

市長 岩渕さんのお話に本質があると思います。お金や車など欲しいものを手に入れる幸せもありますが、物欲は際限なく広がり、我慢やねたみにもつながります。一方、家族と一緒に過ごす時間は掛け替えのないもので、悩みや喜びを分かち合える人があるのは幸せなことです。親子、人と人が、お互いの幸せのやり取りをする。良いこと同士がぶつかり合って掛け算になり、大きくなっていきます。そういう価値観が、今、最も重要だと思います。人が集まるところにこそ、エネルギーが凝縮されて、発展する力につながっていくはずですよ。

市長 岩渕さんのお話に本質があると思います。お金や車など欲しいものを手に入れる幸せもありますが、物欲は際限なく広がり、我慢やねたみにもつながります。一方、家族と一緒に過ごす時間は掛け替えのないもので、悩みや喜びを分かち合える人があるのは幸せなことです。親子、人と人が、お互いの幸せのやり取りをする。良いこと同士がぶつかり合って掛け算になり、大きくなっていきます。そういう価値観が、今、最も重要だと思います。人が集まるところにこそ、エネルギーが凝縮されて、発展する力につながっていくはずですよ。

市長 岩渕さんのお話に本質があると思います。お金や車など欲しいものを手に入れる幸せもありますが、物欲は際限なく広がり、我慢やねたみにもつながります。一方、家族と一緒に過ごす時間は掛け替えのないもので、悩みや喜びを分かち合える人があるのは幸せなことです。親子、人と人が、お互いの幸せのやり取りをする。良いこと同士がぶつかり合って掛け算になり、大きくなっていきます。そういう価値観が、今、最も重要だと思います。人が集まるところにこそ、エネルギーが凝縮されて、発展する力につながっていくはずですよ。

祭りに、仕事に、子育てに—— ことし 1 年を精一杯駆け抜ける



水沢 25 歳厄年連は会員の前で衣装を披露



岡村雅樹さん (22)

Masaki Okamura

昭和 63 年生まれ。郵便事業(株)水沢支店に勤務。水沢 25 歳厄年連(我)流会。水沢区西上野町在住

市長 「こんなまちだったらいいな」と思うことをお聞かせください。

紺野 わたしは埼玉の大学に行っていて、帰りたくないと思っ

ていました。こちら

は車での移動が当たり前ですが、向こうは電車などが普通で、まちを歩いていけば知り合いと出会うことが結構ありました。車では、あいさつも話しもできません。人が行き交うようなまちができればいいですね。そうなれば、若い人たちがもっと地元根付くと思います。あと、若い人たちが出掛けなくなるような場所ができると思うはずですよ。

市長 就職希望の高校生の 8 割ぐら

いは、地元に残りたいと思っ

岩渕 わたしは仙台の大学に行っていました。地元に帰ってこようという意識はありませんでした。生まれ育った土地が、わたしに一番合っているからだと思います。わたしの実家は前沢の田舎の方で、地域の方との触れ合いが多いです。仕事柄、個人宅などにお邪魔して世間話をすることもありま

すが、そういうつながりが大事ではない

かと感じています。

パソコンや携帯電話が普及して人とのつながりが減ってきて

いますが、そういう

部分が残っているま

ちが、良いまちな



佐藤かおるさん (23)

Kaoru Safo

昭和 62 年生まれ。18 歳で結婚し、2 児の母に。前沢衣川 25 歳厄年連凱兎連役員。衣川区古戸在住

だと思ひます。佐藤 子どもが欲しいと思っても、預ける場所がなければ子どもをつくれません。わたしの様な若い親は、父母もまだ働いているので、お願いすることもできません。だから仕事ができなくなります。そうすると、子どもはたくさん欲しいけど、1 人、2 人で、それ以上は難しいです。働く場所があつて、預ける場所がしっかりしていれば、子どもをつくる人は増えると思ひます。岡村 最近、農家の人たちと仕事で触れ合っていて、りんごも米もすごいものを作っているんだなということが分かってきました。良い部分をもっと伸ばしていけたらいいと思います。あとは、駅前のシャッター街を活性化させれば、地元の人に戻ってくると思うし、出ていく人も少なくなるはずですよ。そうすれば、活気が出てくると思ひます。